



令和元年10月15日
海上幕僚監部

(お知らせ)

第8回西太平洋潜水艦救難訓練について

海上自衛隊は、次のとおりオーストラリア海軍が主催する第8回西太平洋潜水艦救難訓練（パンフィック・リーチ2019）に参加します。

1 目的

- (1) 潜水艦救難技量の向上
- (2) 参加各国との信頼関係の強化

2 派遣期間

令和元年10月16日（水）～12月7日（土）

（訓練期間：令和元年11月4日（月）～11月15日（金））

3 場所

- (1) 洋上訓練
オーストラリア連邦パース西方海域
- (2) 陸上訓練及び諸行事
オーストラリア海軍 スターリング基地

4 派遣部隊

- (1) 指揮官
潜水艦救難艦「ちよだ」艦長 2等海佐 渡邊 忍（わたなべ しのぶ）
- (2) 派遣艦艇
潜水艦救難艦「ちよだ」
- (3) 人員
約150名

5 参加国

日本、アメリカ合衆国、オーストラリア連邦、大韓民国、シンガポール共和国、マレーシア及びオブザーバー参加国20か国程度

6 訓練等の概要

潜水艦救難訓練、医療シンポジウム（潜水医学分野）、潜水艦運用安全に関する会議、遭難潜水艦捜索・救難図演等